

個人名を削除した再編集版です。

# ガッツだぜ、与野高魂！！

令和3. 1. 22 第16号

by 与野高応援団編集部

## 科学研究部、世界大会へ！！

科学研究部の2名の2年生は昨年研究テーマとした「過剰虹のメカニズム」で10月にリモート大会で開かれた埼玉県科学展において最優秀賞を受賞の快挙となりました！この最優秀賞は日本学生科学賞という全国大会への推薦がされます。埼玉県からは6作品が推薦され、11月からの論文審査を経て最終審査へ進出しました！埼玉からは2作品、全国でも20作品ほどの狭き門を突破したことになります。12月23日、最終審査もリモートで5分間のプレゼンテーションをおこない、更に約20分間の質疑応答が行われました。翌日結果発表。12作品が入賞。大賞である内閣総理大臣賞に向けて順番に発表。ドキドキしながら祈るように呼名を待つ。すると6番目、リモート画面に2人の顔！与野高校の名が呼ばれました！！「全日本科学教育振興委員会賞」を受賞しました！これにより更に世界大会への切符がもたらされました！世界大会は本来ならアメリカへ乗り込むところでしたが今年は残念ながらオンライン大会で開催されます。この大会は英語でプレゼン・質疑応答となります。それに向け現在は科学研究ならぬ英語研修に明け暮れています。「研究テーマの選出が難しいところですが良いテーマに出会い、地道にデータを取り続けたのが好結果に結びついたと思います。世界大会は交流を楽しんで、自分の殻を破ってもらえればと期待します！」(by先生)

## 軽音楽部、全国大会で奨励賞受賞！

文化部の全国大会である第44回全国高等学校総合文化祭(2020高知)の予選がおこなわれ、本校軽音部も参加しました。2019年の11月に開かれた南部地区大会で入賞し、さらに12月の県大会で何とグランプリ(優勝)！！を果たし県の代表に選ばれました！その結果、2020年7月30日から高知県四万十町で開かれる全国大会に出場資格を獲得しましたが、悔しいことにコロナのため、動画をYouTubeにあげる形式のリモート大会となってしまいました。校内で撮影した作品を提出、厳正な審査の結果、奨励賞をいただきました！

「YouTubeにて「与野高校・おんしゃのいぬ」で検索すれば動画が見られます！みなさん、軽音部を助けると思って再生回数を伸ばしてください！w」(by先生)

## フェンシング部

# Jr.オリンピック6位入賞！

1月7日、JOC ジュニアオリンピックカップフェンシング大会が駒沢オリンピック公園でおこなわれ本校の3年生が出場しました。この大会の出場資格はジュニアランキング32位までになりますが、過去の実績で2位シードでの出場となります。優勝を目標に臨んだ大会ですが、もう一つ調子に乗れず準々決勝で第7シードに惜しくも敗退、総合6位となりました。「まだ上位大会(世界大会)がコロナ禍で未確定な状況ですが、次に向けて頑張ってください！」

(by監督)

# バトン部、全国大会出場！

11月21日、ミスダンスドリル秋季競技大会がおこなわれ、ソングリーダー部門ミディアム編成に出場、7位で通過し関東ブロック代表となりました！本大会であるウィンターカップは東京都の武蔵野の森総合スポーツプラザで1月10日に開催予定でしたが、残念ながら緊急事態宣言の発令により延期となってしまいました。

「次の大会に向け、気持ちを切り替えて頑張ります！」(by先生)

# 美術部、埼玉県高校美術展奨励賞受賞！

第63回埼玉県高校美術展が11月25日～29日まで開催されました。本校からは1・2年生12名が出品しました。油絵作品6点、デザイン作品1点、ポスター作品3点、立体作品2点、それぞれ工夫を凝らした作品を制作し、コロナ下で開催された美術展を盛り上げました。中でも2年生の作品「括目せよ」は何度も構図を練り直しとても完成度の高い作品となり、奨励賞を受賞しました！また1年生もそれぞれの表現をつかみ来年度に向けて高い目標を持った展覧会とすることができました。「1年生は2年生の制作態度を見習ってさらに上の賞を目指してほしい。2年生は最後の作品となる全日本学生美術展に向けて全力を出してもらいたい！」(by先生)

# 弓道部さいたま市民大会優勝！

10月26日にさいたま市民大会が通信大会形式でおこなわれ弓道部が男子団体優勝・女子団体準優勝はじめ多くの入賞となりました！

この大会は各校において指定された1週間の間にとった好記録を申告し運営側で順位が決定されます。その結果、男子Aが16中で優勝、Bが15中で3位に入賞しました！個人戦でも8射皆中2名に入り同点優勝！7中

の選手が4位入賞となりました。女子は団体でAが15中で準優勝！またBが14中で4位に入りました！個人では3位、5位、8位の3人が入賞となりました。

## **全国選抜県予選あと1本差の17位・・・**

続く11月7・8日に全国選抜大会県予選が開かれました。新人戦はコロナ対策で1チームのみでしたが今回はA・B2チーム出場でおこなわれました。昨年この大会で男女とも準優勝、個人で全国選抜に出場し今年は団体で出場を、と意気込んで臨みましたが男子Aが1本差の17位タイ(133チーム中)で惜しくも決勝進出を逃しました。Bは1次予選で敗退しましたが1名が個人で2次に進出しました。女子は前回の大失敗からは一步前進のA・Bとも1次予選は突破しましたが決勝進出ならず。今年は個人での決勝がおこなわれないため男女とも初日敗退の屈辱を味わいました。

「新人戦よりも手応えのある結果でした。謙虚に受け止め、来春、答えを出したい！」(by監督)。

## **陸上部、高校駅伝県予選で健闘！**

11月4日、高校駅伝埼玉県予選会が熊谷スポーツ文化公園で開催されました。男子は70校、女子は53校が出場しました。男子は1区・10kmのエース区間はもう一つ力を発揮できず36分37秒でした。しかし2区・3kmは10分38秒、3区・8kmは27分42秒でいずれも目標は達成しました。4区・8kmは31分57秒、5区・3kmは11分28秒で初出場で頑張りました！6区・5kmは19分33秒、最終の7区・5kmは20分31秒で初出場ながら頑張りました！最終結果は61位。足切りを受けずタスキをつなげるレースができました。一方女子はエース区間の1区・6kmが直前のケガを押しでの強行出場！気持ちの勝ったレースで健闘し、24分16秒。各校のエースがひしめく中、区間32位と頑張りました！2区・4kmは16分40秒で目標通りの走り。3区・3kmは13分00秒の健闘！4区・3kmは12分01秒で5人抜き追い上げを見せ、続く最終5区・5kmも19分47秒で4人抜きの健闘、3年生が2人で9人を抜き順位を押し上げる快走！区間15位を達成、頑張りました！最終結果は21位。チームの目標としていた20位は惜しくも逸してしまいましたが大健闘、興奮の走りでした！「駅伝は総合力が試される大会なので、チーム全体の底上げをすべく冬季練習を頑張りたい！」(by監督)

## **剣道部、埼玉県個人戦で激闘！ベスト64！**

11月24日、埼玉県立武道館で埼玉県剣道大会(個人戦)が開かれました。女子の部には2年生が出場し1回戦で惜しくも負けてしまいました。男子の部は2年生が1・2回戦を突破、3回戦で延長の末、敗れてしまいました

た。残念！しかし別の2年生は奮起、1・2・3回戦を突破し、4回戦へ。強豪・本庄第一と対戦し延長にもつれ込む接戦の末敗れてしまいました。相手はその後決勝まで勝ち上がり準優勝した強豪！周囲を沸かす大健闘でした。この結果ベスト32こそ逸しましたが居並ぶ強豪を打ち破って勝ち上がり埼玉県個人ベスト64に入りました！「今年は少ない練習の中で頑張ったと思います。また次回の新人戦に期待したいと思います。」(by監督)

**新体操部、**

### **南部支部大会(クラブ)で1・2フィニッシュ！**

今年度は関東大会・インターハイといずれも中止となる中、代替え大会となったのが9月末に実施された南部地区大会でした。3年生の出場は難しい時期でしたので、2年生2名の参加となりました。クラブとリボンの2種目にエントリー。クラブについては出場選手も少なく1位、2位となり記念の賞状を頂きました。手具は2年毎に切り替えになるので、入学の頃から取り組んできたクラブの集大成となる演技ができたのではないかと思います。リボンに関しては、一見カラフルで華やかなのですが、6mのリボンを常に動かさなくてはならず、更に体の難度や曲に合わせたステップ等・・・要求されるものも多く、何れの選手も四苦八苦・・・という手具です。エントリーする者は大変多く、上位入賞とはならなかったものの、丁寧な自分らしい演技を心掛け、次の大会に向けて課題も見つけられました。

11月に行われた新人大会兼令和3年度関東一次予選会ではリボンとフーズの2種目にエントリーしました。リボンは前回の課題を克服するため、懸命に練習を積み重ね、ノミスとはいかないものの、より自分らしい内容となりました。フーズに関しては、85cm程のフーズを体の難度に合わせて複雑に操作したり、6m以上も高く投げ受けするなど、迫力のある演技が魅力です。但し、受けそびれるとかなり勢いよく場外に出てしまうなど・・・大きな減点になりやすい手具でもあります。フーズは初挑戦となり、かなり緊張していました。しかし3年生が大会に同行(南部地区大会も)し、サポートメンバーとして参加してくれたおかげで随分とリラックスして演技に臨めたのではないかと思います。今年度、一緒に演技をすることは叶わなかったけれど、改めて3年生の存在感に気付かされた場面でもありました。上位入賞とはいきませんでした。次年度の関東大会二次予選会には出場する権利を得ることができました。今年度、文化祭演技発表・学校説明会アトラクションなど演技を披露する機会がないまま、3学期に入りました。現在は三送会に向けて1年生と3人で、演技披露できることを願って創作・練習中です。(by監督)

## **女子バスケット部、新人戦県大会へ！**

11月に新人大会南部支部予選がありました。本校はシード権を持っていたので、22日の代表決定戦が初戦となります。相手は淑徳与野高校。新チームになって初戦ということもあり、なかなかペースがつか

かめなかったのですが、ディフェンスを頑張って徐々に点差を離していききました。結局 78 対 31 で快勝し、県大会出場権を獲得しました！エントリー選手の全員が出場できました。

翌 23 日にベスト 4 をかけて浦和南高校と対戦。浦和南高校は選手のバランスが良く、強敵でした。序盤は主将が相手のエースをしっかりとマークして、簡単には点を与えず。ガード陣が得点。3ポイントシュートも決まって、第1ピリオドは19対11でリード。第2ピリオドは巻き返されて3点リードで後半へ。後半はセンターが頑張って一進一退の展開となりましたが逆転され、最終的には49対64で敗れてしまいました。

「1月の県大会では一回戦に勝つと再び浦和南とあたりますので、リベンジできるよう練習してきました。しかし、残念ながら延期または中止となってしまいました。夏の基礎練習が思うようにできず、予選終了後から修正してきて、良くなってきただけに残念です。次の大会ではこのうっぴんを晴らしたいと思っています！」(by監督)

## 演劇部、奨励賞を受賞！

9月19日、演劇部は第37回埼玉県高校総合文化祭に参加しました。コロナ禍で練習もあまり確保できない中、生徒制作の「if」を上演しました。内容は自信がなく引きこもった女生徒が、自分の弱さと向き合って強く生きようとする話です。生徒が作った、ということもあり大量のセリフ劇となったのですが審査員からは「心情を見事に描き出している」と評価され、また舞台上を的確に区切って独特な世界観を描き出したと評されました。この結果、奨励賞を受賞しました！残念ながら埼玉県大会に選ばれませんでした。次の春季高校演劇発表会に向けて頑張りますので、是非、見に来てください！「コロナ禍で練習時間が十分に確保できず、参加も見合わせる学校が多い中で気合充実でよくやったと思います。次も各自の自主性が勝負になりそうですが頑張って欲しいと思います。」(by先生)

## 女子バレーボール部、激闘！

### 県大会出場まであと一步だった！

9月下旬に行われましたバレーボール南部支部技術講習会1年生の部(1年生大会)に本校1年生が参加しました。人数が5人なので2人助っ人を招いての大会出場です。1回戦は大宮開成。セットカウント1-2で敗れてしまいました。続く敗者戦で県立川口にセットカウント1-2でこちらもフルセットの末、敗れてしまいました。同級生同士でよくコミュニケーションが図られ、負けはしましたが今後期待できる内容でした。

続いて10月下旬には全日本バレーボール選手権大会(春高バレー)の埼玉県南部地区予選会に出場しました。1回戦は栄北。終始落ち着いてフル

イでき、安心して監督采配ができました。この結果2-0で勝利しました。2回戦はシード校の埼玉栄。上背のある相手のセンター攻撃に対応できず、みるみるうちに点差を広げられ0-2で敗れてしまいました。しかし、県大会出場をかけた代表決定戦に進出！与野高校としては久々の快挙です！1回戦・浦和実業には落ち着いて臨み、25-12、25-20と連取、2-0で勝利を収めました！しかし2回戦・市立浦和戦は県大会のかかる試合。勢いよく飛び出したのですが、コートに入った瞬間固くなってしまい1セット目16-25で落とす。2セット目、監督の激しい檄が功を奏したか、25-23で取りかえす！しかし2セット目は奮起して乗り越えましたが迎えた勝負の3セット目は重圧と疲労、さらにレギュラーの負傷が重なり、19-25！セットカウント1-2で敗れてしまいました。この試合は選手たちにとって初めて県大会をかけた舞台となり、かなりの重圧となったようです。残念ながら落としてしまいましたが、選手にとってはとても良い経験となり、メンタルの強化はもとより、個々のスキルアップの課題が見えた大会となりました。「熱い試合を2日間続けられました！次こそ県大会出場を果たしたい！」(by監督)

## サッカー部、新チームが南部秋季大会で好発進！

11月に南部支部秋季大会が行われました。3チームのリーグ戦で初戦が大宮武蔵野。新チームとなり最初の公式戦。主将を中心に選手の意識改革をおこない練習に臨む姿勢も大きく変わってきた中での初戦です。多くの選手が出場し、たくさん経験を積むことができました。前半は3-0で圧倒したのですが、メンバーを大幅に交代した後半は相手の追い上げに苦しみながら逃げ切り、結果、6-4で勝利しました！多くの選手が初めての公式戦ということもあり緊張していたようですが最後まで頑張れました。第2戦はいずみ高校。初戦の硬さもとれ伸び伸びプレーが出来、相手に付け入るスキを与えずフラン通りのゲーム展開。結果は8-0の大勝となりました！「この結果、グループ1位となり次の新人戦に向け弾みとなる大会だったと思います。新人戦では第1シードの埼玉栄と対戦の機会があると思いますので良い準備をしてぶつかりたい！」(by監督)

## 男子バスケットボール部、次につながる大健闘！

11月8日、新人戦南部支部予選が開かれました。夏の大会に参加できずこの大会に向け「県大会ベスト16」を目標に頑張ってきました。初戦はシード校の浦和北。前半非常に良い形で展開、キャプテンを中心にFWらが活躍し38-37とリードして折り返す。第3ピリオドも一進一退の展開、しかし第4ピリオド、ファールで抜けていた相手選手の活躍もあり逆転を許し惜敗してしまいました。息詰まる接戦の中でも特に1名は選抜選手に名があげられるほどの活躍ぶりを見せました。浦和北はその後順調に勝ち上がり3位入賞のチーム。シード打倒は目前！という好試合でした。「新チーム初めての

大会でしたがしっかり目標を見据えた努力を重ね、成長の見られた大会でした。次の大会に向けて期待のできる大会となりました。県大会ベスト16に入る力はつけてきているので、ぶれることなく目標に向かって頑張りたい。」  
(by監督)

## **野球部、さいたま市内大会で準優勝！**

10月31日、さいたま市内大会が開催されました。1回戦は岩槻商業との対戦。初回、タイムリーヒットとツーランホームランで7点を先制。続く2回、タイムリーヒットで3点を追加！4回、タイムリーヒットで計14得点！投げた相手打線を3安打1失点に抑えました！結果14対1の快勝！

続く11月1日は2回戦。栄東との対戦となりました。初回の攻撃は相手投手の不安定な立ち上がりを攻め、8点を先制！しましたが、その裏、すぐに5点を返されてしまいました。その後、2回以降も点の取り合いとなりましたが打ちも打ったり19得点！まさに打ち勝った試合となりました！結果は19対8！壮絶な打ち合いを制して3回戦へ準決勝進出！

準決勝は同日、ダブルヘッダーでおこなわれました。名門・大宮東を破って意気上がる大宮南との対戦です。初回の攻防は相手に1点を先制されるも、2アウトからのタイムリーヒットですかさず同点に追いつく！その後は息詰まる投手戦となり、1対1のまま迎えた8回に追加点を取られ1対2とリードを許す。後のない9回裏の攻撃、2アウト満塁の場面で、これまで怪我のため試合出場機会が少なかった選手がサヨナラとなるツーベースヒットを放ち土壇場でひっくり返しました！投げた先発が相手打線を4安打に抑え完投勝利をおさめました！結果は3対2で劇的な逆転勝利となり、ついに決勝進出！

迎えた11月3日。勝てば初優勝となる決勝戦の相手は大宮北高校。序盤1対3で2点差を追いかける展開。3回の攻撃、ツーランホームランと相手のミスで3点を奪い逆転！良い流れをつかみました。このまま試合を有利に進めたいところでしたが、これまでよく投げてきた両投手陣が相手打線につかまってしまい勝利につなげられませんでした。結果は4対14の敗戦でしたが堂々の準優勝でした！「13人の2年生だけで臨んだ大会でしたが試合を重ねるごとにチーム作りに対する意識が高まり、個々の足並みが揃っていきました。今までにはない一体感が生まれたことは収穫であり、春以降の大会での活躍を期待したい。」(by監督)

## **男子ソフトテニス部、市民大会で大活躍！3位入賞！**

10月25日、さいたま市民大会高校生の部・個人戦が開かれました。本校からは12ペアが出場した中、2年生ペアは4連勝して準々決勝へ進出し、全120ペア中、第5位と活躍しました！他のペアも頑張りましたが力及ばず、課題の残る結果となりました。

11月23日、同ペアは引き続き一般男子の部に出場、4チームによるリーグ戦をおこないました。先日準々決勝で敗れた相手(南部1位ペア)と再び見え、0-3の不利な情勢から落ち着いて大逆転！4-3でリベンジを果たし南部1位ペアを下す大快挙！リーグ戦全勝で決勝トーナメントに進出しました！決勝トーナメントは優勝した一般のペアに大人の力を見せつけられ敗退しましたが大会3位に入賞しました！「一般のペアには敗れましたが高校生の南部1位のペアを倒せたことで自分自身に自信が持てたと思います。他の部員が応援に行けず試合を見せられなかったことが残念に思える好試合でした。特に1年生は強い先輩ペアが残っているうちに見て学んで一緒に練習してより強くなって欲しい！」(by監督)

## 祝

国際大会出場へ  
全国大会出場

科学研究部  
軽音楽部  
フェンシング部  
バトン部

与野高生、文化部も運動部も大暴れ！それではみなさん御一緒に

# ガッツだぜ！与野高魂！！